

パブリックコメントの実施結果について

第3回 室蘭市緑化審議会

1. パブリックコメントの実施結果について

パブリックコメントとは...

市の基本的な施策に関する計画、指針等の策定又は改廃を行うに当たり、その案の趣旨や内容等を公表してみなさんから意見を募集し、その意見を考慮して計画等の意思決定をするとともに、提出された意見の概要やそれに対する市の考え方を公表する一連の手続です。

実施概要

項目	内容等
募集期間	H31年1月4日(金)からH31年2月4日(金) 32日間
計画の公表場所	10箇所 (室蘭市役所本庁舎、むろらん広域センタービル、蘭東支所、保健センター、水道部庁舎、生涯学習センター、体育館、市民会館、母恋会館、本輪西会館)
意見提出方法	<ul style="list-style-type: none">・ 公表場所に設置した意見用紙により意見箱に投函・ ホームページからの電子申請・ 担当課への持参、郵送、ファクス、電子メール

提出意見件数

9件(4人)

1. パブリックコメントの実施結果について

意見と回答(案)

「分類」欄の番号の説明

- : 今回の計画及び取り組みの方向性として、意見等の趣旨を反映させていただいたもの
- : 意見等の趣旨が計画及び取り組みの方向性として、既に予定されていたもの
- : 今後、施策事業を検討・実施する際に参考にさせていただくもの
- : 意見等の趣旨を計画及び取り組みに反映できなかったもの、またはその他の意見等

NO	意見等の概要	分類	室蘭市の考え
1	<p>胆振エリアの街路の景観がここ10年でかなり荒廃してきていて、特に公園、道路沿いの植栽などの荒廃が目立つ。</p> <p>この原因については、以下が考えられる。</p> <ol style="list-style-type: none">1) 景観より安全優先の管理。2) 北電などの事業者との協議。調整が不足している。3) コスト優先主義による業者への指導不足。 <p>上記の問題にどれだけ真剣に立ち向かえるかが、室蘭の緑のあり方を大きく左右すると考える。</p>		<p>街路樹は、生育と共に道路を通行する車両や周辺の電線などの支障とならないよう、定期的に剪定を行う必要がございます。</p> <p>そのため、当計画(素案)では、街路樹の役割や機能を保持するため、樹木の育成管理と適切な維持管理に努めるとともに、美しい街路の景観形成を図り、安全性にも配慮した市民に親しまれる道づくりに努める方針を明記しております。</p> <p>街路樹の維持管理につきましては、当計画(素案)に位置付けた本市の方針に基づき、関係機関への啓発や連携の強化、並びに技能者の育成を図り、良好な景観の形成や魅力向上に資するよう努めて参りたいと考えております。</p>

1. パブリックコメントの実施結果について

NO	意見等の概要	分類	室蘭市の考え
2	<p>市として「大自然のある北海道の中の室蘭」という位置づけをどう考えているのか。</p> <p>北海道の自然生態系の中でこういった位置づけに いるかを考えることが重要、北海道全体の自然に つなげた市全体の緑地生態系から各地のポジショ ンを明快にすると北海道ブランドに繋げた人口増 加のための売りを作ることが出来る。</p> <p>人口減りました、お金が無いからできませんとな る以前に、文化度の高さともいえる木の保全を木 1本の生態系を考え、それがさまざまな効果があ ることを理解した施策を期待する。</p>		<p>本市は半島地形など特徴的な自然・景観資源を有すると ともに、市街地部においても緑地や公園など多くの緑が 存在しておりますが、近年これらの緑の減少は、地球温 暖化や生物多様性の減少など生活環境の悪化を招く重大 な問題となっております。そのため当計画（素案）にお きましては、緑を“守ろう”“活かそう”“育てよう”という3 つの基本目標を掲げ、環境問題や観光資源に資する室蘭 らしい自然・景観の保全に取り組み、にぎわい創出につ なげて参りたいと考えております。</p>
3	<p>市の学校は統廃合され、記憶を辿るものが続々と 失われています。</p> <p>公園には思い出となる木などがある。これらを簡 単に破壊せず保存していること自体をPRする施 策はいかがでしょうか。</p> <p>室蘭出身者が地元に戻ろうとしたとき、記憶を辿 るものを残しておくことは大切で、多くのお金を 使わなくても価値をつくり伝えることが大切です。</p>		<p>人口減少による公園利用者の減少、少子高齢化による公 園利用者層の変化や、本市を取り巻く社会経済情勢の変 化による維持管理効率化などの問題に対応するため、将 来的な公園の統廃合や機能集約を検討することとしてお りますが、地域住民のニーズを踏まえ地域の将来像を共 有し、地域の魅力向上に努めて参りたいと考えておりま す。</p>

1. パブリックコメントの実施結果について

NO	意見等の概要	分類	室蘭市の考え
4	<p>保存樹木について 計画素案を見ると、保存樹木の目標値を現状維持の9箇所としています。これを増やさないのはなぜでしょうか。室蘭市内には市民から広く親しまれ愛される木が多数あります。崎守町の一本桜や幌萌町の大桜、知利別町の「あんぽんたんの木」など枚挙にいとまがありません。これはどんどん増やすべきと思いますし、それこそが、室蘭市が緑を守る街であると内外に示す一つの姿勢になると思います。是非検討して頂きたいです。</p>		<p>本市では、室蘭市緑化条例に基づき、現在ある自然環境を保存するため、地形や生育状況、歴史などの観点から保存すべきと認められた樹林の内、一定程度以上の面積を有するもの9箇所を保存樹林に指定しております。当計画（素案）におきましては、価値ある樹林を今後も保存し続けることを目的に、保存樹林の目標値を9箇所（現状維持）として設定しました。また、保存樹木につきましては、同じく室蘭市緑化条例に基づき、樹径など一定の基準を満たす樹木の内、所有者または権利者の同意を得たものを保存樹木に指定しており、今後も必要に応じて指定を検討して参りたいと考えております。</p>
5	<p>街区公園の管理費について こちらも削減の方向性が示されていますが、現在でも時期によっては、各公園は草ボーボーです。これは適正に管理しようと考えた場合、上がるのが自然かと思えます。市民の協力を得て管理しようとしているようですが、高齢化や共働き世帯の増加で、公園の管理まで手が回らないのが地域の実情かと思えます。現状、維持管理費が年間2600万円ということですが、この費用は市の予算総額に対する割合として、そんなに問題になる金額でしょうか。水素自動車3台分強ですが、草の伸びた公園は小動物や昆虫の繁殖の場になったりと衛生面の心配もありますし、防犯面でも心配で、市民の健康と安全に直結する部分ですので、むしろ増額をお願いしたいです。</p>		<p>街区公園の維持管理費の削減目標ですが、今後、人口減少・少子高齢化が進む中で、財政状況も厳しさを増すことが予想されますことから、これまで整備してきたストックを最大限活用したまちづくりへの対応が求められており、当計画（素案）におきまして、緑を“活かそう”という新たな基本目標を掲げております。この目標を達成するための取り組みの一つとして、小規模公園については人口減少により将来的に利用者減が予想される公園や類似機能を有する公園が密集している地域を対象として、市民ニーズを踏まえ統廃合や機能集約により管理水準を保持した上で維持管理経費の削減を図っていき、地域の魅力向上、公園の利用促進に努めて参りたいと考えております。</p>

1. パブリックコメントの実施結果について

NO	意見等の概要	分類	室蘭市の考え
6	<p>街路樹・公園の樹木の適切な管理について市内を歩いていますと、乱暴な剪定の仕方をされて、トーテムポールようになってしまった木の痛々しい姿をよく見かけます。あんな乱暴な切り方をする必要があるのでしょうか。</p> <p>他のまちでは、まっすぐに伸びた街路樹の並木道や、木漏れ日の爽やかな公園をよく見かけます。一方でどうして室蘭の街路樹は、あんなにちんちくりんで、みっともない姿なのでしょう。電線への干渉などの問題もあるのだと思いますが、できるだけ木の生態に沿った、できるだけ自然な姿を維持できる管理をお願いしたいです。</p>		<p>街路樹は、四季を感じさせ、道路景観に彩やうるおいを与えるといった景観面での効果をもたらします。そのため、当計画（素案）では、街路樹の役割や機能を保持するため、樹木の育成管理と適切な維持管理に努めるとともに、美しい街路の景観形成を図り、安全性にも配慮した市民に親しまれる道づくりに努める方針を明記しております。</p> <p>今後、当計画（素案）に位置付けた本市の方針につきまして、関係機関への啓発を図るとともに、連携を強化しながら、良好な景観の形成や魅力向上に資する街路樹の適切な維持管理に努めて参りたいと考えております。</p>
7	<p>景勝地の太陽光発電について 土地主がいるので仕方ない事もあるかもしれないが、観光面も考えて市でもある程度制限することはできないのか。</p>		<p>無秩序な開発行為などにより、自然・景観が損なわれることを防ぐ必要がありますことから、本市の景勝地とその周辺の多くは、保安林や環境緑地保護地区に指定されており、その区域内で土地の形質を変更する行為に対して一定程度の制限を設け、自然環境の保護に努めているところでございます。</p>

1. パブリックコメントの実施結果について

NO	意見等の概要	分類	室蘭市の考え
8	<p>街路樹の減少について 雪害による停電などの影響で切られ、随分街路樹が減少したと感じる。</p> <p>新しく植えられたものも育たず、土地柄や気候に合わせた植物の選定が必要と感じる。専門家と共にトータルなデザインと、ある程度丁寧な育成が必要では。</p>		<p>街路樹の樹種につきましては、近年は道内で街路樹として多く植えられており、室蘭の木として指定しているナナカマドを選定するなどしておりますが、街路樹の選定にあたりましては、丈夫さや美しさのほか、維持管理の容易さや倒木の危険性など、様々な要件を考慮する必要があり、樹木の順調な生育を促すためには多様な特性を持つ樹木の中から地域の特性に合わせた樹種を選定することが重要となりますことから、今後は、市民ニーズの把握とともに、専門家のご意見も取り入れながら適正な樹種選定に努めて参りたいと考えております。</p>
9	<p>住民がいない商業地域の雑草について 道路沿いに雑草が生い茂り、見通しが悪く危険な事がある。商店がある場合は除草、除雪の協力を声掛けできないか。街の見栄えも使い勝手も悪い。</p>		<p>本市におきましては、道路沿いや公園の草刈りを定期的実施しているほか、まち「ピカ」パートナー事業など市民のご協力をいただいております。今後におきましても行政と市民が連携・協働した取り組みを更に推進していくほか、緑に関するイベントや緑に携わる方々の交流を通じ、地域の皆様が相互に理解を深め、地域の課題解決にやりがいや楽しさを感じながら取り組めるような環境づくりに努めて参りたいと考えております。</p>

パブリックコメントを踏まえた計画の対応

- 緑の基本計画については、特段の修正は無し。
- いただいたご意見については、H31年度以降に実施する施策・事業を推進する上で参考とします。